

## ○第8次中期計画の取り組み事項 総括

基本方針 (3)	地域の持続的な発展を支える、組織・経営基盤の確立・強化		
重点方針	実践方策	総括	
1	<p>「食」「農」「協同組合」への理解の促進</p> <p>○多様な広報戦略による情報発信を強化し、「食」と「農」を中心とした総合事業及び協同活動のPRに努めます。 ○農業の応援団としての准組合員に向け、地域コミュニティ誌やメディアを活用した情報発信に取り組みます。 ○自己改革の着実な実践と、取り組み状況の共有により農業及び協同組合の役割について理解の促進を図ります。</p>	<p>○広報誌・農業新聞やコミュニティ誌・協賛広告を通じて、情報発信を進めました。また、自己改革の進捗状況はホームページに掲載して共有を図るとともに、各種の会議等においても周知を図りました。</p>	
2	<p>地域に根ざした協同組合運動者としての人づくり</p> <p>○組合員のための学びの場づくりを通じて、地域のリーダーとなりうる協同組合運動者を創造します。 ○「人間力溢れる人材の創造」に向けた育成体制の構築を図ります。 ○中長期的な視野に立った計画的な研修参加や資格取得を促進し、組織・地域の持続的な発展を支える職務能力の向上を図ります。</p>	<p>○組合員・地域住民の学びの場の提供を目的に、「元気なJAづくり学習会」を開催しました。また、女性部・青壮年部・女子大学の活動強化を図り、新たな仲間づくりを進めました。 ○従業員に必要な資格の普及・定着を計画的に取り組みました。今後も研修会等への参加や各種資格取得に努め職務能力の向上を図ります。</p>	
3	<p>将来を踏まえた経営基盤の確立</p> <p>○不良債権の低減や事業管理費の削減等、長期的な収益確保が可能な事業運営及び施設のあり方について検討し、健康的な経営基盤の確立に向けた整備を進めます。 ○将来を見据えた経営リスク管理を強化し、設備投資及び事業伸張による利益確保と合わせた財務基盤の強化を図ります。 ○災害等の緊急時への対応力強化に向け、事業継続管理(BCM)の実践に取り組みます。</p>	<p>○不良債権低減について、初期段階での延滞解消に努めました。事業管理費削減に向けては、コンサルティング契約を締結し、契約内容の見直し等に取り組みました。また、将来の収支シミュレーションの実施と予算統制を行い、検証のうえ対策に取り組みました。 ○災害時の連絡体制構築に向け、安否確認のテストメール配信を実施しました。引き続き、連絡・応援体制訓練の整備及び対応力強化を図ります。また、避難訓練と防災訓練を実施しました。 ○(株)ジェイエイ越智今治は、各施設の巡回を行い整備等の検討を進めました。また、各給油所に災害対策用の自家発電機と、足こぎポンプを設置し、災害時の緊急対応に備えました。</p>	
4	<p>内部統制・コンプライアンス態勢の確立・強化</p> <p>○内部管理態勢の充実・強化を図り、会計監査人監査に対応できる内部統制の整備及び運用を実施します。 ○関連法規への対応を含めた衛生管理の徹底を図るとともに、コンプライアンスの態勢強化及び徹底により信頼を確保します。 ○働き方改革への対応を含めた、効率的で適正な労務管理体制の構築を図ります。</p>	<p>○会計監査人と連携して内部統制整備の進捗状況及び運用について検証しました。また、1次査定部署と査定及び内部統制整備について意思統一を図り、整備及び確実な運用を実施しました。 ○全職員社員等を対象に緊急コンプライアンス研修会を開催し、意識統一を行いました。また、働き方改革について理解を図り、効率的で適正な労務管理体制へとつなげるよう取り組みました。 ○(株)ジェイエイ越智今治は、外部業者による衛生検査の報告を基に、衛生管理を徹底しました。また、全事業所を臨店巡回し、事務処理方法や証憑書類の確認を実施しました。今後も働き方改革による労務管理、コンプライアンス態勢の確立・強化に取り組みます。</p>	